

海岸林 フィールドワークと

絵本作り ワークショップ



本ワークショップは、海岸林の役割や大切さ、そして震災の記憶を次の世代へ伝える絵本を制作するプロジェクトの一環です。このワークショップを通じて、故郷の未来のこと、海岸林や森づくりについて考えてみませんか。

日程① 2026年9月6日（日） 9:30～12:30

日程② 2026年9月27日（日） 9:30～12:30

集合場所 仙台空港 玄関口 9:00受付開始／9:15出発
(マイクロバスでの現地ツアー)

募集対象 名取市在住・在勤通学されている方（お子様は保護者同伴）

後援：名取市

詳しくはチラシ裏面をご覧ください▷

当日スケジュール

～9月6日(日)・9月27日(日)の流れ～



仙台空港出発 (マイクロバス乗車)

- ・ 9:00より受付開始
- ・ お手洗いは出発までにお済ませください。

海岸林フィールドワーク

- ・ オイスカのガイドでバス移動



休憩

- ・ ワークショップ会場到着 (オイスカ名取事務所)



絵本制作ワークショップ

- ・ 名取市出身イラストレーターico.による
絵本制作の説明、制作体験
- ・ ちぎり絵や手形で松を表現してみよう



仙台空港着・解散

- ・ 12:15にオイスカ名取事務所出発
- ・ マイクロバスで仙台空港へ、空港解散

持ち物: 飲み物、動きやすい格好、歩きやすい靴、雨具
絵の具も使用しますので、汚れてもいい格好かエプロンや
スモッグなどもご用意頂けると安心です。



主催プロフィール



ホームページ

公益財団法人オイスカ

1961年に設立された国内外で森づくりや
人材育成に取り組む国際協力NGO。世界
41の国と地域に広がるネットワークを活か
し活動している。

東日本大震災直後からは「海岸林再生プロ
ジェクト」を開始し、地元農業従事者や国
内外のボランティアとともに名取市の海岸
林再生に取り組んでいる。

ico. いこ

イラストレーター/防災士

名取市関上出身。1985年
生まれ。東日本大震災と
令和元年東日本台風の被
災経験から、防災啓発活
動を開始。著書「はなち
ゃんとひなんくんれん」



instagram

ご寄附のお願い

このワークショップで作成した
絵本は、制作費をクラウドファ
ウンディングで集めています。
ご寄附は1,000円～(＋システ
ム手数料)、**返礼品として完成
した絵本を進呈させていただきます。**
ご協力・ご支援をどうぞ宜しくお願いします。



クラウドファンディング
READY FOR

『海岸林の大切さと震災教訓を
伝える絵本を作りたい』

<https://readyfor.jp/projects/2011-2026/>

お申込方法／右記googleフォームよりお申込みください。

お問い合わせ／公益財団法人オイスカ ☎ 03-3322-5161 MAIL kaiganrin@oisca.org

